

かごしま NIE実践校

鹿児島県内で2024年度にNIE（教育に新聞を）実践校に指定された13校が、新聞を活用した授業などに取り組んだ。各校が進める活動や授業の様子を紹介する。

活用支援サイトを導入

実践校3年目の2024年度から、新聞活用学習支援サイト「すくーる373（みなみ）」を導入



向陽小学校（鹿児島市）

した。児童たちは、月1回実施している朝読書の時間や休み時間を活用し、学習用端末で新聞を読む。4年生の八沙士（やさし）さんは、南日本新聞連載の「ミナミさんのクイズ」を解くのが昼休みの日課だ。分からない言葉があれば、すぐに検索して調べる。「友達と正解数を競いながら楽しく勉強できる」と話す。

5年生は家庭学習の一環で、読んだ記事を日誌で紹介する。川本由香利教諭（43）は「分かりやすい説明文を考えることが、ニュースの理解につながる。他の児童が興味を持つきっかけにもなっている」と狙いを語った。（出水 柊）

休み時間に学習用端末で新聞を読む児童 11月17日、鹿児島市の向陽小学校